

NEWAGE



高山商工会議所青年部会 〒506-8678 高山市天満町5-1 TEL 0577.32.0380 FAX 0577.34.5379
ホームページアドレス <http://www.t-yeg.com> メールアドレス t-yeg@takayama-cci.or.jp

FAX配信用

例会の報告と予定

ボウリング大会を終えて 会員交流委員長 有巢 正洋

今年度事業スポーツ交流会第2回として、去る1月14日午後7時よりパークボウルにてボウリング大会を行いました。

新年会の続く忙しい日々の中、17名もの御参加を頂きました。特にトラブルもなく……いやあった、あった。某Nさんが2回連続ガーターのあと順番が廻ってきたT君。10本ピンが立っていたので迷うことなくボールを投じると・・・残りピンを片付けるパーがタイミング良く（悪く）降りてきて、「ガツウン!!!」と大音響。ボールは投げたT君の足元までゴロゴロと戻って来ました。

パークボウルのスタッフの方々の表情が、その一瞬かなり引きつっていた事はいうまでもありません。筆者も何回もボウリングはやっておりますが、投げたボールが戻ってきたのを見たのは初めての経験でした。

その後は滞りなく終了し、表彰をしてみるとなんと優勝は谷口会長ではありませんか！

辞退し若い衆に優勝を譲り、なーんて事はもちろんなく（皆期待はしてはしましたが）その後の小舟さんでの懇親会も全部会長のおごり（なんてことも当然無く）盛り上がり、あとはいつもの通り三々五々……飲んで親睦を深めるという会員交流の真の目的をまた達成してしまった一夜でありました。

1月研修会報告 研修委員長 堀尾 雅紀

1月の研修会は「江戸時代の飛騨人に学ぶ対策と知恵」と題して、講師に元学校長の種蔵泰一氏（飛騨高山ボランティアガイドの会・高山市生涯学習推進会議 会長）に講演をしていただきました。種蔵先生は過去に調べられた高山の産業構造や町の様子、生活ぶりなどを例に挙げられて、先人の知恵や人間関係について語られました。

「飛騨人は本当に貧しかったのだろうか？」と始まりました。頻りにあった大火災のため、山を所有する農民、製材所、大工、左官といった人たちがたいへん潤った。そして職人の下で働く農民も増え、現金収入を得ていた。その中で大工組合は建築請負料金を決めそれを守らせ、職人も消費者も損をしないよう価格を安定させ、共生していた。

また、縦の関係である地主と小作人、旦那と使用人の関係の中にも、感謝の心、敬いの心、そして奉仕の心があり、商売では代が変わってもお客を大切に作る人間関係があり、お互いの尊重と信頼関係が深かった事をお話頂きました。これからの私達も見失ってはいけない大切な事と強く感じました。

2月研修報告書 副会長 都竹 太志

日曜日の研修会。初の試み。テーマは興味を引くし、面白そう。でも、難しく眠そう。さてどれ程集まるのか？フタを開ければ12名の参加だ。まずは、ホッとす。

さて、少し遅れて開講。まずは、経営とは・会社とは何かに始まり、ビジネスプランの必要性、そして、経営理念・社訓の作成途中までで初日の講義を終了する。

さて、経営は、納税と雇用の為である。そして、お金儲けは大きな社会貢献である。その為に如何すればいいのか。そこに、ビジネスプランの必要性が出てくる。そして経営は、「思う」ことから始まる。とにかく思うことである。自信をもって思うことである。次回の講義では、更に核心を衝く予定である。

3月例会卒業式のご案内

3月例会として卒業式が開催されます。みんなで賑やかに卒業生を送り出しましょう。

今年度最後の事業です、多数のご参加をお願い致します。

日時 3月14日（金）PM 6:30
場所 高山観光ホテル（八幡町）